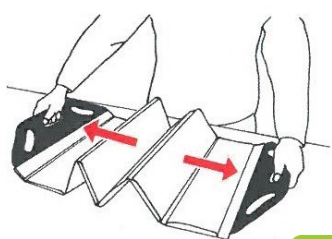


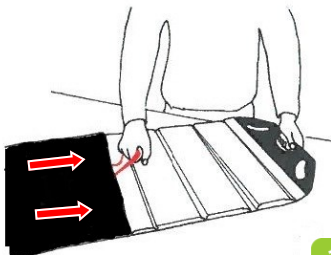
## 準備をしましょう

## チルトリクライニング等の車いすへの移乗編



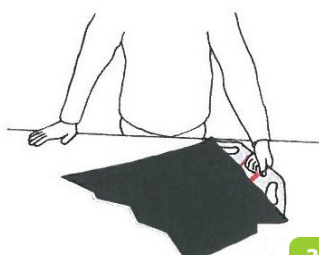
1

フレックスボードを広げます。



2

付属のカバーを装着します。



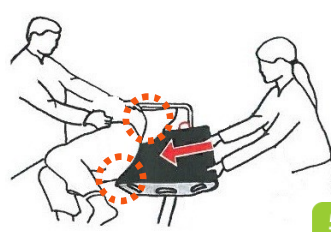
3

準備完了です。



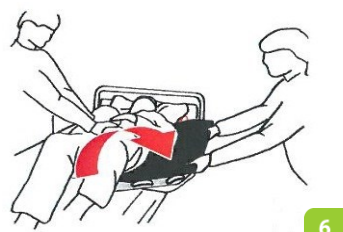
4

利用者を側臥位にし、フレックスボードを差し込みます。

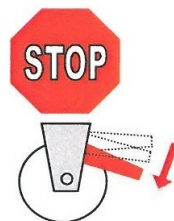


5

利用者の頭の下あたりからお尻のところまでカバーするようにフレックスボードを差し込みます。



6

利用者を元の位置に戻します。  
フレックスボードは利用者の身体の約半分位かかるようにします。

ベッドの横に車いすを移動します。  
 それでは移乗です。  
 移乗元と移乗先のベッドや車いすのロックが掛かっていることを必ず確認してください。

## 移乗しましょう



フレックスボードは独自のアコーディオン形状のため、角度のある車いす等への移乗もスムーズに行えます。

## ベッドを調整します

はじめに

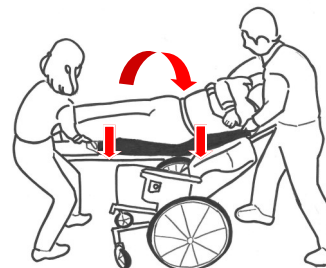


移乗元の高さが少し高くなるようにベッドの高さを調整します。

車いすの角度と沿うようにベッドの背上げを調整します。

## 移乗します

2人で



頭側のサポートと足側のサポートに分かれ、同時に利用者を少し側臥位にさせるような感じで、フレックスボードに体重をのせます。

持ち上げずに、フレックスボード上を滑らせるように移乗します。

## 取り外します

おわりに



利用者がきちんと移乗できているのを確認してから、フレックスボードを取り外します。

その際に利用者が滑らないように支えながら、グリップを上方へ引き上げるように取り外します。